

# 決算特別委員会（全体会）

日 時 平成27年9月30日（水） 午前 時 分～  
場 所 全員協議会室

---

## 1 開 議

## 2 決算審査

- (1) 分科会委員長報告（委員長報告、質疑）
- (2) 事務事業評価分科会結果（質疑）
- (3) 自由討議
  - <休憩 会派会議>
- (4) 討論
- (5) 採決
- (6) 指摘要望
- (7) 事務事業評価結果決定

## 3 その他

- (1) 決算特別委員会委員長報告について
- (2) 議会だよりについて

## 決算特別委員会分科会 指摘要望事項(案)

H27年9月

### 総務文教分科会

#### 【一般会計】

亀岡の未来を担う子どもたちのために、関連教育予算のさらなる充実を要望する。

### 環境厚生分科会

#### 【一般会計】

随意契約や補助金のあり方について、説明責任を果たせるようにしっかりと対応されたい。

#### 【病院事業会計】

亀岡市監査委員の亀岡市公営企業会計決算審査意見書での指摘と同様、減資については「事業規模の変更、資本金として留保すべき水準の見直し等、地方公営企業の経営のあり方を変更する場合には、議会の議決を経て可能とされたものであること」に十分留意されたい。

### 産業建設分科会

#### 【下水道事業会計】

資金の収支状況に係り、現金預金の期末残高が減少していることから、今後の財政運営を踏まえ資金計画には慎重を期されたい。

《総務文教分科会》

平成27年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	大規模スポーツ施設関連事業経費	継続(改革改善)	<p>○京都府との経費負担区分を明確にして、府が負担すべき経費については、その負担を強く求められたい。</p> <p>○国・府・市の連携により、アユモドキの保全を図りながら、これからの亀岡の街づくりや活性化に向けて、事業執行に努められたい。</p>
2	生涯学習推進経費	継続(改革改善)	<p>○今後も継続して生涯学習事業を実施していくため、コスト削減等について、コレージュ・ド・カメオカの見直し、類似した事業の統廃合や、相応の受益者負担を求めるなど、多方面から検討されたい。</p> <p>○生涯学習賞については、費用対効果を勘案し、今後の方向性を検討されたい。</p>
3	学校施設管理経費(小学校費・中学校費)	継続(拡充)	<p>○亀岡の未来を担う子どもたちのために、当該予算の拡充に向けて、強い決意をもって臨まれたい。</p> <p>○トイレ改修等について早急に進めるとともに、それ以外の細かい修繕についても学校と連携を図りながら、しっかりと対応されたい。</p>
4	情報教育推進経費(小学校費・中学校費)	継続(改革改善)	<p>○情報機器の借上に係る契約方法の工夫等により、さらにコスト削減に努められたい。</p> <p>○情報教育に係る教員の指導力向上を図るとともに、情報機器について、授業での効果的な利活用に努められたい。</p>

《環境厚生分科会》

平成27年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	アユモドキが棲み続ける環境保全事業経費 <環境政策課>	継続(改革改善)	○スタジアム関連整備に伴うアユモドキの保全事業について、その事業の認否を判断するには、その前提として、スタジアムプロジェクトの全体像の把握が不可欠である。アユモドキ保全事業経費が増加する中、スタジアムプロジェクトの全体像を示し、判断材料を提供されたい。
2	ごみ減量・資源化等推進事業経費 <環境クリーン推進課>	継続(改革改善)	○クリーンかめおか推進会議のあり方を工夫すること。
3	敬老事業経費 <高齢福祉課>	継続(改革改善)	○高齢者のつながりを多面的に広げて、個別事業の精査を図り、今後の事業の見通しをたてられたい。

《産業建設分科会》

平成27年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	安全・安心の農産物栽培支援事業経費 ＜農林振興課＞	継続(改革改善)	○農業振興につながることを施策の基本として、事業目的に沿った成果が表れるよう改善を図り、耕畜連携による循環型農業の推進に一層努められたい。 ○土づくりセンターにおける堆肥支援は、安価で良質な堆肥の安定供給・普及をめざすものとして、農・畜産業の経営安定に資する支援となるよう望む。
2	観光PR推進事業経費 ＜観光戦略課＞	継続(改革改善)	○るるぶスマートフォンアプリについては、その有効性を十分検討し、SNSの特性を生かした効果的な手法となるよう改善を図り、観光協会と連携して取り組まれたい。
3	安全なわが家の耐震化促進事業経費 ＜建築住宅課＞	継続(拡充)	○効果的な普及啓発について検討し、耐震化率向上に向けて継続して取り組まれたい。 ○耐震改修助成制度の拡充に向け、新たな補助施策についても検討を深め、補助金確保に鋭意努められたい。